進路情報ガイダンス資料 令和7年5月23日(金) 高等部1、2年生保護者等

高等部卒業後の 進路決定までの流れ

進路指導部 堤 真弓

本日話をする内容

1 令和6年度の進路状況と 進路先に関する基礎知識

2 進路決定までのサイクル

3 進路の実現に向けて

1 令和6年度の進路状況と進路先に関する基礎知識

R6年度卒業生進路状況

企業	就労継 続支援 A型	就労移	就労継 続支援 B型	生活介護 (療養介護)	その他
11	5	0	13	6	1

●R6年度の卒業生の主な業種

業種・・・製造業(1)、小売業(2)、福祉(2) サービス業(他に分類されないもの)(6)

※材料の補助、職場の清掃業務

進路先一覧(企業)

事業所名	業種	仕事内容
つばさ佐久山事業所	福祉	補助業務
富士電機フロンティア	製造業	組立·製造
富士通ハーモニー 那須オフィス	サービス業(他に分 類されないもの)	清掃·組立
国際医療福祉大学 大田原キャンパス	サービス業(他に分 類されないもの)	清掃
ヤマト運輸 黒磯北営業所	サービス業(他に分 類されないもの)	受付、集配、清掃
シャンブル黒磯店	小売業	品出し、清掃

進路先一覧(企業)

事業所名	業種	仕事内容
シャンブル大田原店	小売業	品出し、清掃
国際医療福祉大学病院 (井口)	サービス業(他に分 類されないもの)	清掃
特別養護老人ホーム にちにちそう	福祉	介護補助
ホテルサンバレー那須	サービス業(他に分 類されないもの)	清掃
資生堂 那須工場	サービス業(他に分 類されないもの)	清掃

進路先一覧(A型事業所)

事業所名	業種	仕事内容
GOODNEWS PARTNERS	製造業	菓子
ぽては	製造業	食品加工

進路先一覧(B型事業所)

施設名	活動内容
ぷらねっと	味噌作り、リサイクル作業、外注作業
ミライズ大田原	外注作業(ペットフード関係)
希望の杜さんわ	ハンガーの組立
さらさ	パン製造
SOLTURO	箱折り、施設外作業(物流での仕分け)
エルムの園	外注作業(組立て、等)
SELPみなと	クッキーの製造、販売等
テトテ野崎事業所	きのこ栽培、販売
テトテ那須野が原 事業所	クッキー製造、販売

進路先一覧(B型事業所)

施設名	活動内容
メアリーワークス	ハンガー組立、箱折り
希望の杜 さんわ	ハンガー組立
あいる	清掃作業 等
あゆも	外注作業(唐辛子の選別、等)

進路先一覧(生活介護)

施設名	活動内容
心の里	紙すき、創作活動、体力作り
ぷらねっと	創作活動、体力作り
旭屋	創作活動、体力作り
smail	リサイクル活動、体力作り
マ・メゾン光星	創作活動、体力作り
夏の楓	創作活動、体力作り
デイジー	創作活動、
サポートハウス那 須	創作活動

創作活動の中で、軽作業を行う施設も多くあります。

進路先について

本校からの進路先は2つに分かれます。

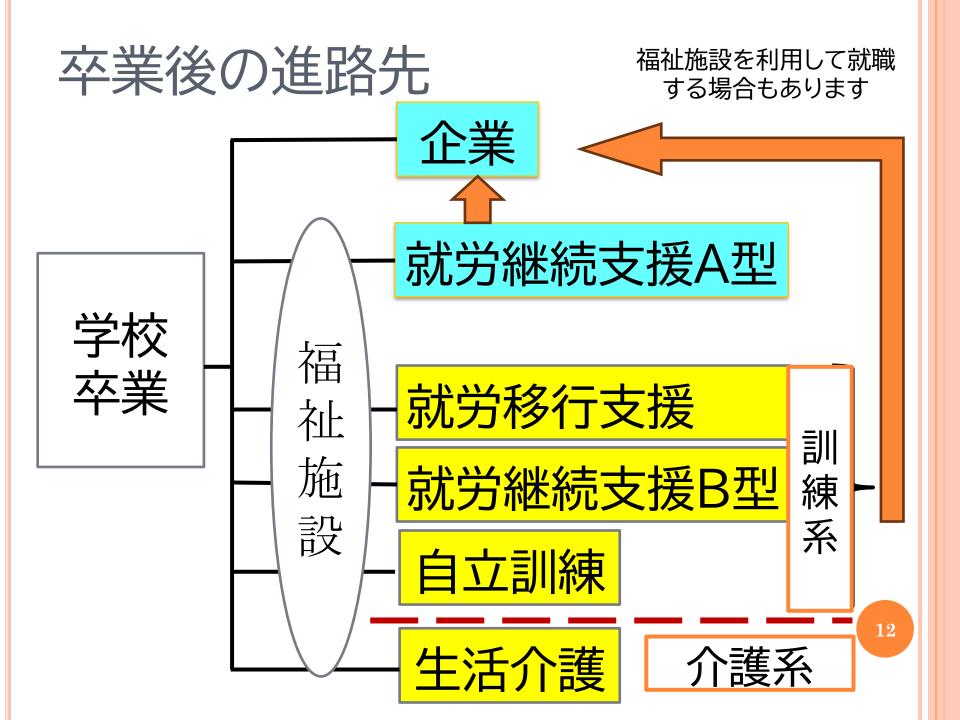
雇用契約を結ぶ就労

(企業·就労継続支援A型)

福祉施設への 通所

(障害福祉サービスの利用)

○療育手帳を利用します。



雇用の形態について

障害者雇用となります。

卒業年度	雇用人数	無期雇用	有期雇用	その他
R4	4		4	
R 5	12	4	7	1
R 6	1 1	3	8	

〇本校の生徒は<mark>正社員以外</mark>での採用、 <u>時間契約労働</u>で す。

メリットとして、短い時間(4時間)から勤務を行い、仕事に 慣れてから徐々に勤務時間を延ばしていきます。また、短い 勤務時間を利用して、運転免許をとる時間に充てる場合も あります。

〇有期雇用(1か月~1年)でも、本校卒業生全員「原則雇用 契約の更新あり」の雇用となってます。

障害者雇用について

○国は、障害のある人の雇用対策を 総合的に推進しています。



障害者を雇用いなければならない事業主の範囲が40人以上雇用している事業主は、障害者を1人以上雇用しなければならないはならない。2026年6月まで2.5%。2026年7月から2.7%に上がる

障害者雇用したい企業が増えて います。

しかし、雇用したい人物像は変わらない。

特例子会社について

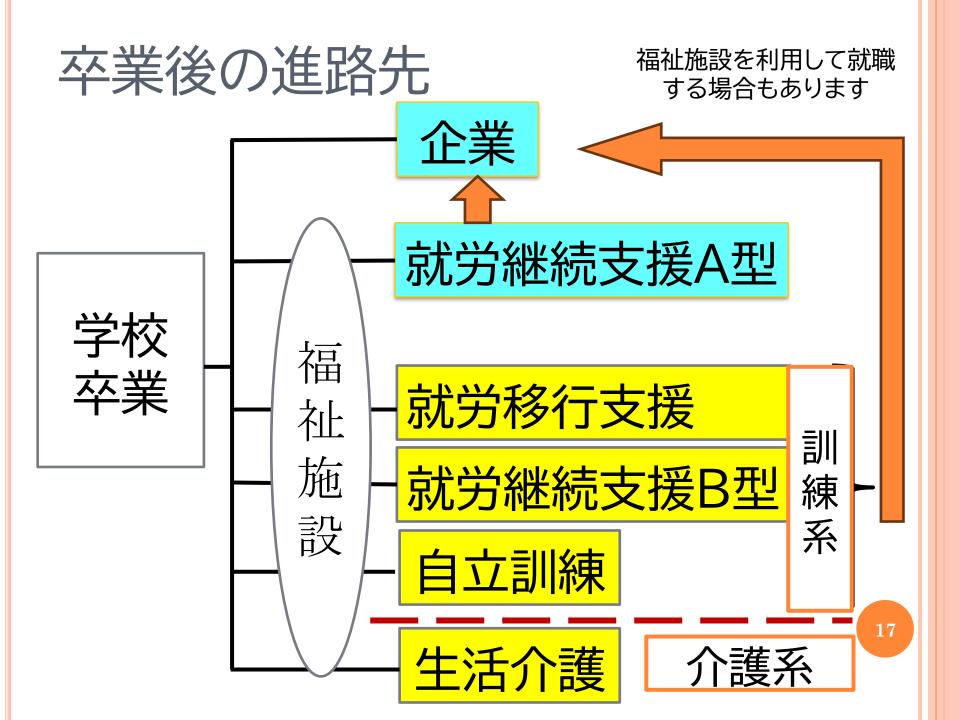
特例として、障害者のために特別に配慮した子会社を設立し、一定の要件を満たしたうえで厚生労働大臣の許可を受ければ、その子会社の障害者雇用数を親会社および企業グループ全体の雇用分として合算することが認められている。

○業務内容や方法に障害に対する理解や支援 がある。

〇「企業から求められる力」は、企業と変わらない。

企業就労への考え方

- 〇就職することがゴールではない。
- 〇目標は、長く働き続けられること。
- ○高等部卒業時点で、企業就労が難しければ、 訓練系の福祉施設を利用して、十分に「力を蓄 える」ことも大切。(移行支援、A型、B型⇒就職 も有)
- ○道は、一つではありません。一見、遠回りのようでも、実は近道であることも多い。



就労継続支援A型サービス

- ○企業への就労や自立を支援する福祉サービス。
- ○雇用契約を結ぶ。利用期限がない。
- ○時給制が基本。最低賃金1004円(R6.10月)
- 仕事・コミュニケーションは企業並みの力が求められる。
- ○就労機会の提供。勤務時間は4時間~6時間程度。
- ○仕事内容は施設内での内職作業や各事業が契約 する企業での施設外就労がある。

18

就労移行支援サービス

- ○企業就労に対する支援を行うサービス。
- ○利用期限 2年間。工賃等なし。
- ○ビジネスマナーや資格取得など、希望する就職 先へつながるよう支援する形と、就労意欲やマ ナー、様々な企業で実習を行い適性を考える形 の2種類に分けられる。
- ◦2年間の訓練や実習体験によって自身の適性に 合った仕事を探したり資格を取得したりすること ができる。
- ○就職後も一定期間、職場定着のための支援を行の う事業所が多い。

就労継続支援B型サービス

- ○就労に向けた支援や生産活動の機会を提供するサービス。
- ◦雇用契約、利用期限がない。
- 作業内容は施設ごとに様々、興味関心や特性に応じて選ぶことができる。多く施設が「工賃」として出来高で支払われる。3000円~5000円くらい。
- ◦基本「1日中作業をする施設」。
- ○就労を目的としているため、自力通勤が基本。 送迎サービスを行う施設も多い。

自立訓練

- ○利用者の自立に向けた支援をするサービス。
- ○利用期限 2年間。工賃等は、施設によって変わる。
- ○自力通所。施設によっては、通所支援がある。
- ○「機能訓練」は主に身体障害者、難病者を対象 とした身体機能に係わる内容の提供を行って いる。
- ○「生活訓練」は、知的障害者、精神障害者に対して生活能力の向上に係わる訓練を提供している。

生活介護

- ○日常生活に関する支援が常時必要な方が利用するサービス。
 - ・トイレ、着替え、食事に支援を要する
 - ・多動、パニック、自傷、他害、発作等で 見守りなどが必要
- 生産活動(作業など)が中心の施設と健康づくり、生活習慣づくりなど生活支援が中心の施設がある。工賃が出るところもある。
- ○多くの施設で、送迎サービスがある。
- ◦施設の利用は、併用が増えている。

進路決定までのサイクル

進路決定までのサイクル

適性と課題、 評価を基に 考える



①調べる 施設の見学 福祉施設説明会 学校のホームページ



④振り返る 実習先との反省会 実習事後学習 適性と課題の確認

②選ぶ(懇談、希望調査) 本人の希望 保護者等の願い 担任の思い



③体験する 校内実習 産業現場等における実習



「やりたいこと」と 「できること」の 違いに気づく

「①調べる」と「②選ぶ」

①調べる

- ※学校のHPに市町の施設一覧の リンクがあります
- ○福祉施設の見学(個人で申し込みます)
- ○福祉施設説明会(夏季休業中に開催)
- ○企業の見学はありません(卒業生の雇用先などを 参考にしてください)

2選ぶ

- ○御家庭での話し合い、担任との連携
- ○本人の意思(就労意欲)や御家族の考えを確認
- ○通勤方法、適性などの確認

「③体験する」と「④振り返る」

③体験する

○「校内実習」や2、3年生で行う「産業現場等における実習」を通して、適性や課題に気が付く。

④振り返る

- ○実習先との反省会(客観的な評価を受け入れる)
- ○実習事後学習(適性、課題の確認)
- ●御家族での話し合い(本人の意思と家族の考えの確認、次の進路先について考える)

福祉施設の見学ポイント

- ○サービスの種類(就労移行支援、就労移行支援A型、 就労継続支援B型、自立訓練、 生活介護)
- ○活動の内容

屋内作業・・・内職的内容、食品加工、等

屋外作業・・・環境整備、清掃、等

創作活動、体力づくり

- 〇サービス開始時間と終了時間の確認
- ○通勤(送迎)方法:福祉施設と居住地の位置の確認

自力通勤、送迎車がある 等

●何より、お子さんに合うサービスかどうか

進路関係の主な行事

学年	実施月	進路の行事	
1年	5月 6月 8月 9月 10月 1月	進路情報ガイダンス 校内実習① 福祉施設説明会 職場見学、職業ガイダンス 校内実習② 校内実習③	できるだけたくさんの 施設見学をお願いします
2年	5月 6月 7月 8月 9月 10月 1月	進路情報ガイダン 校内実習④ 進路相談会(就労) 福祉施設説明会 職場見学、職業ガイダンス 現場実習① 現場実習②	適性と課題の確認 必ず、第1希望の 実習先を①か②に 入れます。 卒業後の進路先と
3年	6月 7月 8月 10月 1月	現場実習③ 進路相談会(就労、福祉) 福祉施設説明会 現場実習④ 現場実習(就労)⑤	なりうる事業所での 実習 進路先決定の実習

進路実現にむけて 御家庭にお願いしたいこと

職業準備性ピラミッド

「安定した職業生活のための職業準備性」にはさまざまな側面(段階)があります。

「就労移行支援のためのチェックリスト」を活用して、あなたの「職業準備性」のどの側面(段階)がどのような状態かをまず、把握してみましょう。

できているもの (チェックリストの1か2に〇がついたもの) は〇に色を塗りましょう。

必要な支援

(実際の作業や環境 にあわせて) ジョブコーチ支援 などで応援しやすい 課題や支援項目

職業適性

〇就労能力の

自覚(作業適性・量)

O作業速度 O能率の向上

つ指示理解 〇作業の正確性

〇作業環境の変化への対応

基本的労働習慣

○一般就労の意欲 ○作業意欲 ○持続力 ②働<場のルールの理解 ○危険への対処 ○作業態度 ○仕事の報告 ○欠勤時の連絡 ○出勤状況(安定出勤)

対人技能

○あいさつ ○会話 ○言葉づかい ○協調性 ○共同作業○非言語的コミュニケーション ○感情のコントール ○意思表示

生活のリズム・日常生活

 ○起床
 ○生活リズム
 ○身だしなみ

 ○命銭管理
 ○社会性(生活の中のルールを守る)

健康管理・病気の管理・体調管理

○食事 (通院している人のみ:○定期的な外来通院 ○服薬管理)○体調不良時の対処 ○自分の障害・症状の理解 ○援助の要請(SOS発信)

●できているものが増えれば増えるほど、働く土台がしっかりしてくるので 安定した職業生活につながりやすとなると思われます。

〇難しいことや課題点は「どのような配慮や支援があるとよいか?」を ためしてみたり考えてみるといいですね。

> 就労移行支援事業所 職業訓練 作業所など… 就職に向けた土台づくり や経験づくりができる 場面で取り組むと

よいこと

働く土台づくり

就労移行支援事業所 ワンズネクスト ホームページ

https://www.wands-co.jp

医療と相談や調整が必要 デイケアへの参加など

御家庭で行ってほしいこと(その1)

- ①生活のリズムを作整える。
 - ・朝食や夕食の時間、睡眠時間、登下校の時間
- ②身辺自立
 - ・食事、排せつ、着替え
- ③体力づくり、体重の管理
 - 活動や働くための体作り
 - 月一回の体重測定
- ④コミュニケーションカ(言語にこだわらない)
 - ・自分のことを伝える力
 - ・相手の話を聞く態度

御家庭で行ってほしいこと(その2)

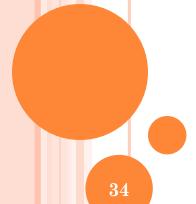
- ⑤進路情報収集のため積極的に施設見学や進路の行事に参加してください。(就職一択、B型事業所のみなどではなく、よりよい選択肢を増やすため)
- ⑥金銭管理とSNSについて、適切な使い方が意識できるようにしてください。(小遣い帳をつける、SNSの利用時間を決める)
- ⑦公共交通機関利用の経験をしてください。 (移動手段の確保) 企業を希望する場合は、自力通学が基本です。
- ⑧進路についてお子さんとよく話し合ってください。



高等部にいる早い時期に

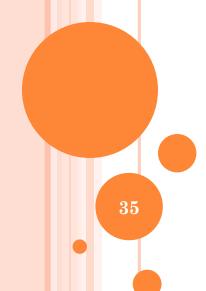
進路先の決定には、家庭の協力が不可欠です。

お忙しいとは思いますが、何とぞ御協力をお願いします。



御清聴ありがとうございました。

資料



企業からの求められる力(人)

- ①挨拶・返事・報告が相手に伝わる声でできる
 - ・質問や依頼も含め ・言葉遣いに注意!
- ②清潔な身だしなみ
 - ・髪の毛、爪、ひげ ・清潔な服装 ・相手を不快にさせない
- ③職場のルールを守る
 - ・服装、持ち物・情報管理、危険認知・校則違反などの生活態度
- ④ある程度のコミュニケーションが図れる
 - ・指示を理解して行動 ・素直な対応
- ⑤情緒が安定している
 - ・パニックを起こす ・大声を出す、物にあたる ・急に会話をしなくなる
- ⑥自力通勤ができる
 - ・公共交通機関の利用 ・遅延や遅れるなどの連絡
- ⑦就労する意欲がある
 - ・体力、集中力、継続する力 ・目的、希望をもっている
- ⑧家庭の支援
 - ・健康管理・通勤時間の確認、送り出し・実習日誌の保護者等欄記入(
- ●以上がすべてではなく、就労のスタートライン立つための条件

福祉施設で求められること

(介護系)

- ①情緒の安定
- ・不安的になっても気持ちを 切り替える方法がある
- ②挨拶、返事ができる
- ・コミュニケーション手段を もっている
- ③身辺自立
- ・支援を素直に受け入れる
- ・協力動作ができる。
- ④集団での行動ができる
- ・活動の参加は難しくとも同じ 空間にいられる

(訓練系)

- ①挨拶・返事・報告が相手に 伝わる声でできる
- ・質問や依頼も含め
- ・言葉遣いに注意
- ②清潔な身だしなみ
- ・髪の毛、爪、ひげ
- ・清潔な服装
- ・相手を不快にさせない
- ③ある程度のコミュニケー ションが図れる
- ・指示に従った行動ができる
- ④1日を通して作業ができる 体力がある